

# こころ21だより

会報 第42号

2019年(令和元年)12月15日発行  
事務局  
〒730-0856  
広島市中区河原町7-2 徒然社内  
TEL 082-292-4507(金子)  
FAX 082-292-4508  
E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/理事長 岸房康行

こころ21

検索



## フォーラム 「ともに学ぼう 食育の大切さ」

日時 令和2年1月25日(土) 13:00~16:00 (開場 12:30)

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ 北棟6階マルチメディアスタジオ  
(広島市まちづくり市民交流プラザ) 〒730-0036 広島市中区袋町6-36 TEL 082-545-3911

心身の健康は、健全な食生活から。食育の大切さを学び、  
心豊かな家庭環境づくりを目指すフォーラムです。  
奮ってご参加ください。

### 展開内容

- ・13:00~13:05 開会あいさつ
- ・13:05~13:45 基調講演「ともに学ぼう 食育の大切さ」  
島根県鹿足郡吉賀町町長 岩本 一巳氏
- ・13:45~14:00 現場からの報告①  
広島市立祇園小学校栄養教諭 阿壽賀 由紀氏
- ・14:00~14:15 現場からの報告②  
東広島市立入野小学校教頭 小島 美樹氏
- ・14:15~14:25 休憩
- ・14:25~15:55 パネルディスカッション  
コーディネーター/山城滋氏 (中国新聞社編集局特別編集委員)  
パネリスト/阿壽賀由紀氏・板垣宏美氏 (吉賀町保健師)・小島美樹氏・  
白川裕子氏 (食育グループバクバク代表)
- ・15:55~16:00 閉会あいさつ


※定員/150人 (先着順)

参加費  
無料

◆申し込み方法/事務局へ E-mail または FAX にてお申し込みください。

### 新年会のご案内

- ・日時 1月30日(木) 午後6時
- ・場所 ひろしま国際ホテル 3階  
広島市中区立町3-13
- ・会費 5,500円
- ・申し込み 1月15日(水)までに電話、FAX、  
メールで事務局へお申し込みください。



音楽プロジェクト活動が  
「らっしゅく」<sup>おくと</sup> 晩稲号に!!  
(2019,11)

(公財) 広島市文化財団まちづくり市民交流プラザ発行のまちづくり・生涯学習情報誌に、私たちの法人の活動が詳しく紹介されました。

# 「カレーづくり大会」

## ◆大芝学区は150人が参加して開催

大芝学区子ども会育成協議会主催（NPO法人こころ21・企画協力）のカレーづくり大会が、9月28日（土）午前10時から大芝小学校グラウンドで開催されました。参加者は児童、保護者、ジュニアリーダーなど約150人。当法人からは岸房康行理事長、金子敏郎事務局長たち5人が参加。

開会式には大芝小学校の山崎聡校長、河野陽子教頭も出席、出来上がったカレーライスに参加者と一緒に食べるなど、学校側の協力もあり、なごやかなひとときを過ごしました。

渡邊伸司育成協議会会長は「回を重ねるごとに、保護者が大会の趣旨を理解してくださるようになり、運営もスムーズに行うことができるようになった。子どもたちも毎年楽しみにしているので、今後も継続して開催したい」と話していました。

（野坂 忠守）



## ◆舟入学区はインフルで中止

12月15日開催予定でしたが、残念ながらインフルエンザまん延のため中止となりました。

### 役員懇談会の報告

9月3日（火）18:00～20:30、合人社ウエンディひと・まちプラザ会議室において役員懇談会が開催され、NPO法人こころ21の今後の運営と活動についての話し合いが持たれました。出席者は11人で、現在の活動状況についての報告後、次のような率直な意見交換が行われました。

・会員数が2010年度の135人をピークに現在は減少傾向であり、会の活性化、継続のために若い新入会員を期待したい。

・「子どものための音楽プロジェクト」やフォーラムなどの主要事業の企画・運営は、主として事務局理事が担当してきたが、事務局理事は長期間固定しており、今後は後継者による新しい息吹に期待したい。

・目下、主要事業は、諸財団や法人会員による財政的支援のお蔭で継続しており、今後も各方面からの財政的支援を期待したい。

・NPO活動の継続と今後の運営について、役員会や年次総会において意見交換をすることが必要であろう。（藤本 黎時）

### 編集後記

令和元年ももう少しとなってきました。わが法人の事務局員もそれなりに高齢化してきています。世代交代も考えながらの活動を続けています。

今年行ったバスツアーの津和野では、タイミングよくSLが鉄橋を渡るときカメラを構えることができ、汽笛とガタンゴトンという響きとなつかしい蒸気機関車の姿を録画できました。その画像を気に入った孫が何度も見られる。そんな秋景色のツアーも楽しかった。

音プロ事業も、広島文化学園大学・エリザベド音楽大学の皆さんの熱演で、子どもたちの集中したいい笑顔を見ることができる。これも活動の喜びである。2月にも

もう一度、演奏会がある。役目ではなく観客として見るだけでも楽しい。会員の皆さまに来場をお勧めします。

カレーづくり大会でも私たちが「子どもにいろいろなことを経験させる」をテーマにして続けてきたことが、少しは効果が出てきているようだ。いささかの自己満足。

1ページの案内のフォーラムに参加者が増えますように！ 本当に有効なお話です。ぜひ、誘い合わせて参加ください。

今後もNPOの目的にベクトルの合う仲間を増やし、継続ができればいいが、と思いつつ編集後記を書かせていただいている。（金子 敏郎）